

入札監視委員会の審議概要について

北海道運輸局 入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成27年2月2日(月) 北海道運輸局 6階会議室	
委員	委員長 吉見 宏 (北海道大学大学院経済学研究科教授) 委員 千葉 寛樹 (税理士) 委員 吉岡 直樹 (弁護士)	
審議対象期間	平成26年7月1日～平成26年12月31日	
抽出案件	総件数6件	
工事 一般競争	0件	
役務・物品 一般競争	1件 ・重量税納付書(登録車・自家用)他印刷契約	
役務・物品 随意契約 (企画競争)	4件 ・VJ地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」 (3)メディア招請事業 ・VJ地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」 (5)GATF関連事業 ・VJ地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」 (4)旅行会社招請事業 ・VJ地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」 (6)メディア招請事業	
役務・物品 随意契約 (不調随契)	1件 ・北海道運輸局釧路運輸支局及び北海道検査部釧路事務所構内 除排雪作業請負契約	
委員からの意見 ・質問、それ に対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

(参考)

入札監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、平成13年4月1日から施行された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」(平成12年11月27日法律127号)及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」(平成13年2月9日閣議決定)に基づき、北海道運輸局に設置されています。

別紙 委員からの意見・質問それらに対する回答書

意見・質問	回 答
<p>V J 地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」(3)メディア招請事業</p> <p>V J 地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」(5)G A T F 関連事業</p> <p>V J 地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」(4)旅行会社招請事業</p> <p>V J 地方連携事業「インドネシア北海道観光プロモーション」(6)メディア招請事業</p> <p>・今回「インドネシア」という国に注目して4件抽出していますが、それぞれ事業が分かれていますので4件についての内容の違いや意義を説明してください。</p> <p>・G A T F が良くわからなかったが、こういう旅行博はしばしばあるものなのでしょうか。</p> <p>・旅行博は旅行業者向けのイメージがあるが、一般の方がそこに来られるのでしょうか。</p>	<p>(「ブロック戦略」を席上配付し、インドネシアの市場について説明)</p> <p>メディア招請の部分はインドネシアの国民のみなさんに北海道を認識していただく、テレビ番組を作って向こうで流してもらおう、というのが案件の1番目と4番目。</p> <p>2番目は、旅行博にも出展して一般の方々に北海道を紹介する。</p> <p>3番目の旅行会社招請は旅行会社に北海道の商品を作っていただくため。</p> <p>というようにトータル的にやっております。</p> <p>どこの国にでも国際旅行博というものがあります。</p> <p>東アジアでは年1回、東南アジアでいけば冬と夏に開催されていましてインドネシアでも同じように開催されています。</p> <p>日本でも毎年東京で開催されていて非常にたくさんの方が足を運んでいます。</p> <p>台湾以外の東アジアは紹介だけの旅行博ですが、A S E A N の旅行博は販売と</p>

意見・質問	回 答
<p>・一般の方は旅行を買いに来ている、ということでしょうか。</p> <p>・日本の他の地域も出展しているのでしょうか。</p> <p>・どの地域も各運輸局が取りまとめて出ているのでしょうか。</p> <p>・ハラル対応は道内各地域に浸透しているのでしょうか。</p> <p>・メディア招請事業をやっておられますが、こちらで作成した番組を現地で放送するというのはVJの対象外なのではないでしょうか。</p> <p>重量税納付書（登録車・自家用）他印刷契約</p> <p>・入札者が5者ということですが簡単に説明してください。</p> <p>・だいたいこれ位の業者数なのではないでしょうか。</p>	<p>セットになっています。</p> <p>入場料を払って来ているので、購入しようという意欲ある方が来場しています。</p> <p>J N T Oが他の地域と取りまとめて出展しています。意欲のある地域・事業者であれば独自に出展する場合もあります。</p> <p>旅行博や市場にもよります。インドネシアはそれほど開拓されていない市場で北海道運輸局としても先駆けて誘客したいので今回出展事業を実施しました。</p> <p>ハラル対応は国によって、また個人によってもレベルが違ってきます。アジアの中ではマレーシアが厳格です。インドネシアの方々は「リベラル」だと言っています。豚肉・アルコールの情報、後はお祈りの場所を用意していただければ我々が自分達で判断しますと言っており、非常に対応がしやすいです。</p> <p>可能ではありますが、ただ、招請事業の方が枠代がかからないので費用を抑えて放送することができます。市場によって善し悪しがありますが、インドネシアに対しては認知度が低いので現地の目線での情報発信が有効と考えています。</p> <p>申請書等の印刷で例年入札を行っております。難しい仕様ではないので5者が応札したと思います。</p> <p>例年は3者位だったのですが今回は多かったです。</p>

意見・質問	回 答
<p>・印刷としては難しくない、という理解でよろしいでしょうか。</p> <p>北海道運輸局釧路運輸支局及び北海道検査部釧路事務所構内除排雪作業請負契約</p> <p>・結果として随意契約となった案件ですが経緯を説明してください。</p> <p>・釧路は本来雪が多いところではなく、あまり請け負う業者がない、と思っていましたが。</p> <p>・契約金額が記載されていますが、実際は出勤した分だけということでしょうか。</p> <p>・前の事業者の時は100万円以下だったのでしょうか。</p>	<p>枚数は多いが、普通の印刷業者であれば対応できると思います。</p> <p>例年釧路は積雪量、降雪量が多い地域ではなく、これまでも入札には至っていませんでした。</p> <p>しかし、今回例年請け負っていた事業者より今年度から除雪事業は行わない、と言われまして、新規に探して参考見積書をもらい予定価格を出したところ100万円を超えたため入札となりました。</p> <p>入札参加資格については事前にリサーチをしていましたが、今回契約した事業者ともう1者見積書の提出があった事業者はともに参加資格は無く、参加資格を取ってまで応札するつもりは無い、との回答でした。何件か当たっても反応が無かったので、このまま入札しても契約に至らない可能性もあるということで公告期間を1ヶ月延ばしました。</p> <p>結果は残念ながら応札してくる事業者はなく、法律に従いまして随意契約を行いました。</p> <p>そうです。他の発注者に業者が押さえられてしまい、新たにどこか探すとなると大変になってきます。</p> <p>そうです。この額は予定回数に単価を掛けて算定したものです。</p> <p>これまでは100万円以下でした。今回声をかけたところは単価が高くなっていました。</p>